

軽腐食環境防食塗装用
2液常乾形エポキシ樹脂上塗り塗料

ネオゴーセー#200

機械的強度と耐薬品性に優れた美装用のエポキシ樹脂塗料です。

美 装 性

平坦で艶やかな光沢のある仕上がりで、美装性に優れています。

耐 久 性

強靱な塗膜を形成し、耐衝撃性、耐屈曲性、耐摩耗性に優れています。

耐 薬 品 性

耐水性や耐薬品性に優れ、躯体の保護、劣化抑制に貢献します。

用 途 ▶ プラント(タンク外面・鉄骨)、周辺設備機器など

▶ 商品構成

【白・各色・クリヤー】

色相	荷姿	セット内容		重量混合比 (基剤 / 硬化剤)
		基剤	硬化剤	
白 / 赤さび色 / 淡彩調色	16kg セット	12kg	4kg	75 / 25
	4kg セット	3kg	1kg	
黄色 / 赤 / 黒 / ブルー / グリーン / クリヤー / 中彩調色 / 濃彩調色	16kg セット	9.6kg	6.4kg	60 / 40
	4kg セット	2.4kg	1.6kg	

調色品は耐候性を考慮に入れて着色顔料を選定していますが、指定色に対し色合わせが近似色までしか対応できないことがあります。

【銀】

色相	荷姿	セット内容			重量混合比 (基剤 / ペースト / 硬化剤)
		クリヤー基剤	ペースト	硬化剤	
シルバー	16kg セット	8.2kg	2.4kg	5.4kg	60 / 15 / 40
	4kg セット	2.05kg	0.6kg	1.35kg	

ネオゴーセー#200銀の混合では、基剤に対して銀ペーストを投入し、電動攪拌機等で様になるまで混合攪拌を行ってください。銀ペーストが調合された基剤に対して、硬化剤を入れ十分に混合してください。攪拌が不十分の場合、銀ペーストのダマやブツが残り、仕上がり性に不具合を生じます。

【専用シンナー】

商品名	容量
二液形ネオゴーセーシンナー	16L 4L

▶ 塗膜性能 (社内試験)

試験項目・条件		性状	備考
機械的強度	引っかかり硬度(鉛筆法)	H	30μm(はけ塗り1回)
	耐屈曲性(円筒形マンドレル法)	3mm 折り曲げに耐える	
	耐おり落下性(デュボン式)	300g 500mm φ6.35mm 割れ、はがれなし	
耐熱性	熱サイクルテスト 20 サイクル (加熱 8hr / 常温 16hr)	100℃	付着性 2mm 角 25/25 わずかに黄変
		150℃	付着性 2mm 角 25/25 黄変 やや脆化傾向
浸液テスト (2か月)	耐水性	異常なし	100μm(はけ塗り3回)
	耐酸性(0.5% 硫酸水溶液)	異常なし	
	耐アルカリ性(0.5% 水酸化ナトリウム水溶液)	異常なし	
	耐アルカリ性(飽和水酸化カルシウム水溶液)	異常なし	

養生期間7日間での各試験を行った結果を示します。試験結果であり、保証値ではありません。



神 東 塗 料

▶ 標準塗装仕様例

塗装仕様表中の各数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工環境条件などにより幅を生じる場合があります。
上塗り塗料はエアレススプレー適正はありません。

【新設】

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 (μm)	塗布方法	希釈率 (%)	標準使用量 ($\text{kg}/\text{m}^2/\text{回}$)	塗回数	工程間隔 (20°C)
素地調整	第1種ケレン (ISO Sa2 1/2)						
下塗り	ネオゴーサー#2300プライマー (二液形ネオゴーサーシンナー)	50	はけ	5~10	0.20	1	1日~ 30日
上塗り	ネオゴーサー#200 (二液形ネオゴーサーシンナー)	30 (銀、クリヤー:20)	はけ	0~5	0.11 (銀、クリヤー:0.06)	2~3	1日~ 10日
			エアスプレー	20~30	0.17 (銀、クリヤー:0.10)		

【塗替え】

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 (μm)	塗布方法	希釈率 (%)	標準使用量 ($\text{kg}/\text{m}^2/\text{回}$)	塗回数	工程間隔 (20°C)
素地調整	第2種ケレン (ISO St3)						
下塗り	ネオゴーサー#2300NT-HB (二液形ネオゴーサーシンナー)	60	はけ	0~10	0.20	1	1日~ 3か月
上塗り	ネオゴーサー#200 (二液形ネオゴーサーシンナー)	30 (銀、クリヤー:20)	はけ	0~5	0.11 (銀、クリヤー:0.06)	2	1日~ 10日
			エアスプレー	20~30	0.17 (銀、クリヤー:0.10)		

▶ 使用可能時間

温度	5℃	10℃	20℃	30℃
時間	24時間	20時間	16時間	10時間

- 基剤/硬化剤混合後は熟成時間が必要となります。30分以上の熟成時間をおいてください。塗料は使用する直前に再度攪拌を行ってから使用してください。熟成なしで直ちに塗装した場合、色分かれを生じることがあります。
- 使用可能時間を過ぎた材料は、付着性、硬化性などの著しい低下、および塗膜性能や仕上がり性に悪影響を及ぼしますので、絶対に使用しないでください。

▶ 塗り重ね間隔 (上塗り工程)

温度	5℃	10℃	20℃	30℃
時間	48時間~10日	48時間~10日	24時間~10日	24時間~7日

- 湿度・換気などの施工条件によって時間は前後します。
- ネオゴーサー#200の塗装はエアスプレーまたは刷毛塗りで行ってください。
- ネオゴーサー#200はローラー塗装およびエアレススプレー塗装適正がありません。これらで塗装すると仕上がり性(肌感、消泡性)が低下します。

使用上の注意事項

■調合

1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心掛けてください。
2. 塗料は使用前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い、塗料缶の内容物を均一な状態にしてください。
3. 基剤/硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
4. ざげ缶などに小分けして使用する場合は、予め塗料缶の内容物を均一になるよう攪拌してから小分けを行い、必ずはかりを用いて計量し、正しい比率で混合してください。また、使用するざげ缶はきれいなものを使ってください。
5. 基剤/硬化剤混合後は熟成時間が必要となります。30分以上の熟成時間をおいてください。塗料は使用する直前に再度攪拌を行ってから使用してください。熟成なしで直ちに塗装した場合、色分かれを生じることがあります。
6. 既定使用可能時間を過ぎた塗料を使用すると塗膜性能低下の可能性が有りますので、規定時間内に使用してください。
7. 希釈剤は弊社指定の希釈剤を使用し、希釈量は、規定量内でご使用ください。
8. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。

■施工

1. 気温または被塗物が5℃以下のときは塗装を避けてください。また湿度85%以上のときや換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
4. 常時没水部への適用は避けてください。
5. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。

■取り扱い

1. 塗装時および塗料取り扱い時は火気厳禁としてください。
2. 使用した塗装器具類は直ちに洗浄してください。
3. エポキシ樹脂系塗料などは、体質により皮膚接触による感作性を引き起こすことがあります。
4. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身に付けないよう注意してください。
5. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
6. 塗装器具の洗浄には二液形ネオゴーサーシンナーをご使用ください。

■塗装

1. ネオゴーサー#200の塗装はエアスプレーまたは刷毛塗りで行ってください。
2. ネオゴーサー#200はローラー塗装およびエアレススプレー塗装適正がありません。これらで塗装すると仕上がり性(肌感、消泡性)が低下します。
3. 前塗品性仕上げの場合、塗回数も多く、乾燥膜厚を総膜厚で平均200 μm 以上にする必要があります。
4. 塗替え時の旧塗膜がビュアエポキシ樹脂塗料の場合は、素地調整として、旧塗膜表面をディスクサンダー等で処理し、シンナー拭きを行ってからの塗装してください。
5. 使用量は被塗物の形状、表面状態により増減することがあります。仕様の値は標準的な数値を記載しています。

■緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合はABC粉末消火器を用いてください。

■廃棄

1. 塗料ダスト、塗料カス、使用済ウエスなどは廃棄するまで水につけておいてください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。

※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらしゆたかにあざやかに 未来を創造するコーティング



神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
 東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。